

# 北海道で2件(国内20、21例目) 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜 が確認されました！

(国内20例目)

## 1. 農場の概要

所在地:北海道白老町

飼養状況:採卵鶏(約52万羽)

## 2. 経緯

4月15日、北海道は白老町の農場から、死亡羽数が増加しているとの通報を受け、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施。当該鶏について簡易検査を実施し、陽性であることが判明したため、遺伝子検査を実施した結果、4月16日に高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

(国内21例目)

## 1. 農場の概要

所在地:北海道網走市

飼養状況:約500羽(だちょう(エミュー))、約100羽(採卵鶏)

## 2. 経緯

4月16日、北海道は網走市の農場から、だちょう(エミュー)の死亡羽数が増加しているとの通報を受け、農場への立入検査を実施。当該家きんについて簡易検査を実施し、陽性であることが判明したため、遺伝子検査を実施した結果、4月16日に高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

異状な家きんを見つけたら、すぐに連絡をお願いします。

問い合わせ先:高知県西部家畜保健衛生所

電話:0880-37-2148

夜間・休日:090-8978-6474(西部本所の携帯番号)

080-1999-8324(高南支所の携帯番号)

080-1999-5783(梶原支所の携帯番号)

